

知床半島エゾシカ保護管理年次計画概要(案)

2006/2/4-5シカWG会議資料

	年度	管理計画	希少植物保護対策	シカ密度操作	餌資源削減措置
準備期	H18(2006)	最終検討 バブコメ 成案 シカWG会議開催(2回)	優先度を踏まえた保護柵の規模・配置等確定。そのための追加調査の実施	主要越冬地における具体的手法の検討調査。密度操作実験対象地については特に詳細に検討	道路法面牧草のシカ不食草への転換や採食防止化の検討。(100平米運動地では開拓跡牧草地の森林化を引き続き実施)
第1期	H19(2007)	第1期計画施行 シカWG会議開催(2回?)	柵設置・管理・植生回復状況モニター	密度操作実験対象地における具体的手法の試行	具体的手法の検討、および随時実施。特に越冬地に隣接した場所を優先。
	H20(2008)	シカWG会議開催(1回?)	同上	密度操作実験本格実施、および他の主要越冬地での実施検討	同上
	H21(2009)	シカWG会議開催(1回?)	柵管理・植生回復状況モニター。必要に応じて柵増設検討。高山植生への採食圧モニター	同上	同上
	H22(2010)	シカWG会議開催(1回?)	柵管理・植生回復状況モニター。必要に応じて柵増設検討	同上	同上
	H23(2011)	シカWG会議開催(2回?) 改訂案作成 (ゾーニングの見直し等)	同上	効果検証、および次期実施計画の確定	効果検証、および手法の改善
第2期	H24(2012) ~ H28(2016)	第2期計画施行 シカWG会議開催(毎年?)	柵管理・植生回復状況モニター。必要に応じて柵増設検討。高山植生への採食圧モニター	緊急度の高い越冬地で密度操作を実施	継続実施
第3期	H29(2017) ~ H33(2021)	第3期計画施行 シカWG会議開催(毎年?)	同上	同上	継続実施